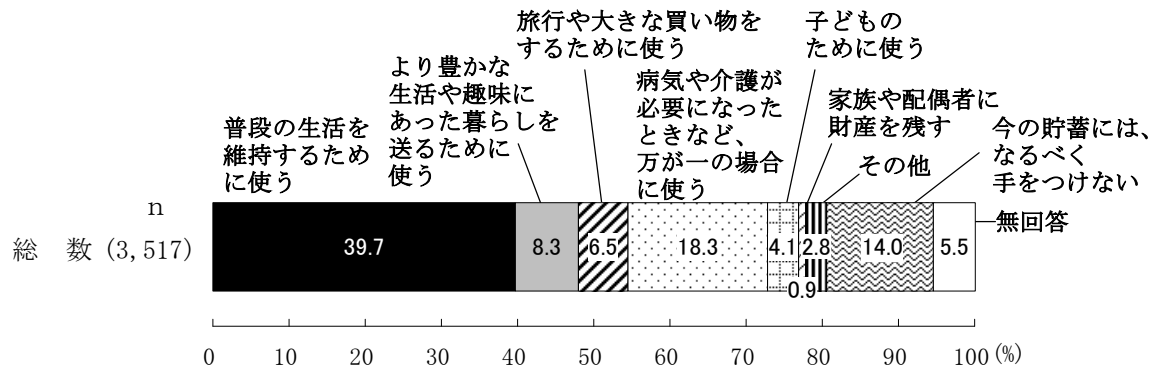


(6) 貯蓄の使途 (Q15)

現在の貯蓄の使途をみると、「普段の生活を維持するために使う」が最も高く39.7%であり、次いで「病気や介護が必要になったときなど、万が一の場合に使う」18.3%、「より豊かな生活や趣味にあった暮らしを送るために使う」8.3%の順となっている。一方、「今の貯蓄には、なるべく手をつけない」が14.0%となっている。

図 2-6-1 貯蓄の使途 (Q15)



都市規模別にみると、大きな差はみられない。

性別にみると、「普段の生活を維持するために使う」（男性44.4%、女性34.8%）は男性が高く、「病気や介護が必要になったときなど、万が一の場合に使う」（男性15.2%、女性21.5%）は女性が高くなっている。

未婚別にみると、「普段の生活を維持するために使う」は未婚（47.0%）で高くなっている。

性・未婚別にみると、男性では「普段の生活を維持するために使う」は未婚（52.8%）で高くなっている。女性では「普段の生活を維持するために使う」は既婚（配偶者あり）（33.4%）で低くなっている。

家族形態別にみると、大きな差はみられない。

性・家族形態別にみると、「普段の生活を維持するために使う」は、男性で女性より高くなっている。

子どもの有無別にみると、「病気や介護が必要になったときなど、万が一の場合に使う」は、いる（18.9%）でいない（13.7%）より高くなっている。

最終学歴別にみると、「普段の生活を維持するために使う」は中学校（45.8%）で高くなっている。

世帯年収別にみると、世帯年収が低くなるほど「普段の生活を維持するために使う」が高くなる傾向がみられる。「より豊かな生活や趣味にあった暮らしを送るために使う」は960万円～1,200万円未満（23.6%）、1,200万円～2,400万円未満（21.4%）で高くなっている。

貯蓄額別にみると、貯蓄額が低くなるほど「普段の生活を維持するために使う」が高くなる傾向がみられる。「より豊かな生活や趣味にあった暮らしを送るために使う」は5,000万円以上（32.8%）で高くなっている。

仕事の有無別にみると、大きな差はみられない。

現在の職業別にみると、「普段の生活を維持するために使う」は労務職（52.2%）、仕事はしていないが、仕事を探している状態である（49.1%）で高くなっている。

現在の就業形態別にみると、会社・団体役員では「普段の生活を維持するために使う」（23.8%）が他の層より低く、「今の貯蓄には、なるべく手をつけない」（30.8%）が高くなっている。

性・現在の就業形態別にみると、男性では、会社・団体役員で「普段の生活を維持するために使う」（23.8%）が他の層より低く、「今の貯蓄には、なるべく手をつけない」（29.5%）が高くなっている。女性では「普段の生活を維持するために使う」が、パート・アルバイト（41.0%）で高くなっている。

介護保険制度の内容認知別にみると、「病気や介護が必要になったときなど、万が一の場合に使う」は、各項目とも、知っているが、知らないよりやや高くなる傾向がある。

住居形態別にみると、「普段の生活を維持するために使う」は、賃貸住宅（一戸建て）（52.2%）で高くなっている。

表 2-6-1 貯蓄の使途 (Q15)

(%)

	調査数	普段の生活を維持するために使う	より豊かな生活や趣味にあつた暮らしを送るために使う	旅行や大きな買い物をするために使う	病気や介護が必要になったときなど、万が一の場合に使う	子どものため(教育費や結婚資金、住宅資金など)に使う	家族や配偶者に財産を残す	その他	今の貯蓄には、なるべく手をつけたい	無回答
【総数】	3,517	39.7	8.3	6.5	18.3	4.1	0.9	2.8	14.0	5.5
〔都市規模別〕										
大都市	850	39.9	8.8	6.7	14.7	4.4	0.4	2.0	16.7	6.5
中都市	1,435	40.8	8.6	6.8	18.3	3.8	1.3	3.2	12.8	4.5
小都市	868	38.4	8.1	6.5	19.6	4.0	0.6	3.1	13.7	6.1
町村	358	37.4	6.4	5.0	24.0	4.7	1.4	1.7	13.4	5.9
〔性別〕										
男性	1,773	44.4	8.0	5.4	15.2	4.7	1.3	2.9	12.6	5.4
女性	1,738	34.8	8.6	7.7	21.5	3.5	0.5	2.6	15.4	5.5
〔未既婚別〕										
未婚	181	47.0	8.8	5.0	13.3	-	0.6	3.3	14.4	7.7
既婚(配偶者あり)	2,855	39.1	8.2	6.9	19.4	4.5	0.9	2.4	14.5	4.2
既婚(配偶者と死別)	238	39.1	9.2	5.9	16.8	5.5	1.3	3.4	11.3	7.6
既婚(配偶者と離別)	229	43.2	8.7	4.4	10.5	1.3	0.9	5.7	10.5	14.8
〔性・未既婚別〕										
男性 未婚	108	52.8	7.4	2.8	13.0	-	0.9	4.6	10.2	8.3
既婚(配偶者あり)	1,516	44.0	7.6	5.9	15.8	5.3	1.3	2.5	13.4	4.2
既婚(配偶者と死別)	51	33.3	17.6	2.0	11.8	5.9	3.9	5.9	11.8	7.8
既婚(配偶者と離別)	93	49.5	9.7	2.2	9.7	1.1	-	5.4	4.3	18.3
女性 未婚	72	38.9	11.1	8.3	12.5	-	-	1.4	20.8	6.9
既婚(配偶者あり)	1,337	33.4	8.8	7.9	23.4	3.6	0.4	2.3	15.8	4.3
既婚(配偶者と死別)	187	40.6	7.0	7.0	18.2	5.3	0.5	2.7	11.2	7.5
既婚(配偶者と離別)	136	39.0	8.1	5.9	11.0	1.5	1.5	5.9	14.7	12.5
〔家族形態別〕										
単身世帯	316	44.9	8.2	5.1	14.6	0.9	0.6	4.7	10.4	10.4
夫婦のみ世帯	1,292	39.2	9.1	8.0	19.5	3.3	0.6	2.1	14.6	3.6
二世帯世帯	1,283	37.7	8.2	5.7	18.5	5.2	1.2	2.8	15.1	5.6
親と同居	309	37.2	9.7	3.6	19.1	3.9	0.6	2.9	18.8	4.2
子どもと同居	974	37.9	7.7	6.4	18.3	5.6	1.3	2.8	14.0	6.1
三世帯世帯	518	41.7	7.1	5.8	17.8	5.4	1.2	3.1	12.4	5.6
親・子どもと同居	286	43.4	7.3	4.2	18.2	4.9	0.7	2.8	11.9	6.6
子ども・孫と同居	232	39.7	6.9	7.8	17.2	6.0	1.7	3.4	12.9	4.3
その他	73	43.8	6.8	4.1	12.3	4.1	-	4.1	15.1	9.6
〔性・家族形態別〕										
男性 単身世帯	134	47.8	9.0	-	11.9	2.2	1.5	8.2	6.0	13.4
夫婦のみ世帯	623	45.9	7.5	6.7	15.9	3.9	1.0	2.2	14.0	2.9
二世帯世帯	684	41.8	8.3	5.4	16.1	6.0	1.8	2.2	13.5	5.0
親と同居	176	40.3	10.2	4.5	17.6	4.0	1.1	1.7	17.0	3.4
子どもと同居	508	42.3	7.7	5.7	15.6	6.7	2.0	2.4	12.2	5.5
三世帯世帯	269	45.7	7.8	4.8	13.8	5.9	1.1	3.3	10.8	6.7
親・子どもと同居	167	46.7	7.2	4.2	14.4	6.0	0.6	3.0	10.2	7.8
子ども・孫と同居	102	44.1	8.8	5.9	12.7	5.9	2.0	3.9	11.8	4.9
その他	48	47.9	8.3	4.2	8.3	-	-	6.3	14.6	10.4
女性 単身世帯	182	42.9	7.7	8.8	16.5	-	-	2.2	13.7	8.2
夫婦のみ世帯	668	32.9	10.5	9.3	22.9	2.7	0.3	1.9	15.1	4.3
二世帯世帯	597	33.0	8.0	6.0	21.1	4.4	0.5	3.5	17.1	6.4
親と同居	131	32.8	9.2	2.3	20.6	3.8	-	4.6	21.4	5.3
子どもと同居	466	33.0	7.7	7.1	21.2	4.5	0.6	3.2	15.9	6.7
三世帯世帯	249	37.3	6.4	6.8	22.1	4.8	1.2	2.8	14.1	4.4
親・子どもと同居	119	38.7	7.6	4.2	23.5	3.4	0.8	2.5	14.3	5.0
子ども・孫と同居	130	36.2	5.4	9.2	20.8	6.2	1.5	3.1	13.8	3.8
その他	25	36.0	4.0	4.0	20.0	12.0	-	-	16.0	8.0
〔子どもの有無別〕										
いる	3,144	39.3	7.9	6.6	18.9	4.5	0.9	2.8	13.7	5.3
いない	366	42.1	12.0	6.0	13.7	-	0.5	2.5	16.7	6.6
〔最終学歴別〕										
中学校	681	45.8	3.2	2.6	19.5	2.8	0.3	3.5	10.9	11.3
高等学校	1,658	40.5	7.4	6.7	19.0	4.8	1.0	2.4	14.0	4.3
専門学校	293	39.9	10.6	6.5	21.2	2.7	1.0	4.1	10.6	3.4
短期大学	223	33.2	13.0	8.5	18.4	2.2	0.4	3.1	17.9	3.1
大学・大学院	614	33.2	13.8	9.8	13.7	5.2	1.5	2.0	18.2	2.6
その他	14	42.9	14.3	7.1	7.1	7.1	-	-	14.3	7.1

表 2-6-1 貯蓄の使途 (Q15)

(%)

	調査数	普段の生活を維持するために使う	より豊かな生活や趣味にあつた暮らしを送るために使う	旅行や大きな買い物をするために使う	病気や介護が必要になったときなど、万が一の場合に使う	子どものため(教育費や結婚資金、住宅資金など)に使う	家族や配偶者に財産を残す	その他	今の貯蓄には、なるべく手をつけたい	無回答
【総数】	3,517	39.7	8.3	6.5	18.3	4.1	0.9	2.8	14.0	5.5
Q11〔世帯年収別〕										
60万円未満	55	60.0	1.8	1.8	12.7	3.6	-	1.8	1.8	16.4
60万円～120万円未満	212	53.8	1.9	1.9	19.8	1.4	0.5	4.7	7.1	9.0
120万円～180万円未満	378	50.0	4.0	3.7	18.0	1.9	0.8	3.7	10.6	7.4
180万円～240万円未満	490	46.9	6.7	2.7	19.6	2.4	0.2	3.7	11.2	6.5
240万円～300万円未満	608	45.4	6.6	5.3	20.7	3.5	0.5	1.8	13.5	2.8
300万円～360万円未満	492	41.1	6.9	9.3	18.7	6.5	0.8	2.2	12.0	2.4
360万円～480万円未満	494	29.4	11.7	11.1	18.4	5.1	1.2	3.2	18.0	1.8
480万円～720万円未満	357	27.5	12.6	11.2	16.2	6.7	1.1	1.4	22.4	0.8
720万円～960万円未満	105	22.9	14.3	6.7	20.0	7.6	1.0	1.0	23.8	2.9
960万円～1,200万円未満	72	19.4	23.6	8.3	13.9	4.2	4.2	5.6	20.8	-
1,200万円～2,400万円未満	84	26.2	21.4	7.1	9.5	4.8	4.8	-	22.6	3.6
2,400万円～6,000万円未満	40	40.0	15.0	10.0	15.0	2.5	-	-	17.5	-
6,000万円以上	3	-	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-
収入はない	26	42.3	3.8	-	7.7	-	-	15.4	7.7	23.1
Q12〔貯蓄額別〕										
100万円未満	346	65.3	2.9	3.2	13.9	5.2	-	2.9	5.2	1.4
100万円～200万円未満	228	52.6	3.9	2.2	23.2	4.4	0.9	2.6	9.6	0.4
200万円～300万円未満	229	49.3	5.2	3.9	19.2	6.1	0.4	1.7	12.2	1.7
300万円～500万円未満	317	45.1	4.4	6.9	24.3	6.0	0.3	0.6	12.0	0.3
500万円～700万円未満	236	40.7	7.2	6.4	25.4	2.1	0.4	2.1	15.7	-
700万円～1,000万円未満	335	37.9	6.0	9.3	21.8	4.5	1.2	1.5	17.6	0.3
1,000万円～2,000万円未満	528	34.8	8.5	8.0	19.3	3.6	1.3	1.7	21.6	1.1
2,000万円～3,000万円未満	342	31.6	12.6	8.2	22.2	4.1	1.2	0.9	18.7	0.6
3,000万円～5,000万円未満	265	26.8	17.0	12.8	14.7	2.6	2.6	0.8	22.6	-
5,000万円以上	195	17.4	32.8	12.8	10.3	3.1	1.0	1.5	21.0	-
貯蓄はない	344	40.1	1.2	1.5	7.6	3.5	-	12.8	1.5	32.0
Q18〔仕事の有無別〕										
仕事をしている	1,747	39.6	7.9	6.6	17.2	4.6	0.9	2.8	15.7	4.7
仕事をしていない	1,146	40.0	10.1	6.5	18.2	3.9	0.8	2.5	13.9	4.2
Q18〔現在の職業別〕										
農林水産業(家族従事者を含む)	114	31.6	7.0	7.0	28.1	6.1	-	2.6	12.3	5.3
自由業・自営業(農林水産業を除く)	390	41.8	7.4	6.2	15.6	4.4	1.5	3.1	15.1	4.9
事務職	246	31.3	11.0	8.1	15.0	6.9	1.6	2.4	19.1	4.5
技術職	166	31.3	9.0	9.0	21.1	4.8	1.2	1.8	19.3	2.4
労務職	224	52.2	5.4	4.9	14.7	2.7	-	3.1	12.9	4.0
サービス職	367	40.3	7.9	5.4	18.0	3.8	0.5	3.5	15.3	5.2
その他	240	40.8	7.5	7.5	15.0	4.6	0.8	2.1	15.8	5.8
専業主婦(夫)のため、仕事はしていない	297	34.3	11.8	10.4	19.9	4.7	0.3	0.7	16.2	1.7
仕事はしていないが、仕事を探している状態である	53	49.1	1.9	1.9	20.8	5.7	-	11.3	3.8	5.7
仕事はしていない	796	41.5	10.1	5.3	17.3	3.5	1.0	2.6	13.7	5.0
自営業(計)	504	39.5	7.3	6.3	18.5	4.8	1.2	3.0	14.5	5.0
被用者(計)	1,243	39.6	8.1	6.8	16.7	4.5	0.8	2.7	16.3	4.6
仕事はしていない(計)	1,146	40.0	10.1	6.5	18.2	3.9	0.8	2.5	13.9	4.2
Q18-1〔現在の就業形態別〕										
正社員・職員(一般社員)	187	38.5	9.6	6.4	14.4	1.1	0.5	5.9	19.3	4.3
正社員・職員(管理職)	61	36.1	13.1	1.6	23.0	1.6	-	3.3	13.1	8.2
嘱託・契約社員	309	38.2	9.4	7.4	12.9	6.8	2.6	1.3	18.1	3.2
パート・アルバイト	483	43.7	5.4	6.6	20.1	3.9	-	2.1	13.5	4.8
派遣社員	28	39.3	7.1	10.7	10.7	7.1	-	10.7	10.7	3.6
会社・団体役員	130	23.8	10.8	7.7	13.8	6.9	1.5	0.8	30.8	3.8
個人事業主	374	44.4	7.2	5.9	16.6	5.3	1.3	3.2	11.5	4.5
その他	81	30.9	8.6	9.9	25.9	2.5	-	2.5	13.6	6.2

表 2-6-1 貯蓄の使途 (Q15)

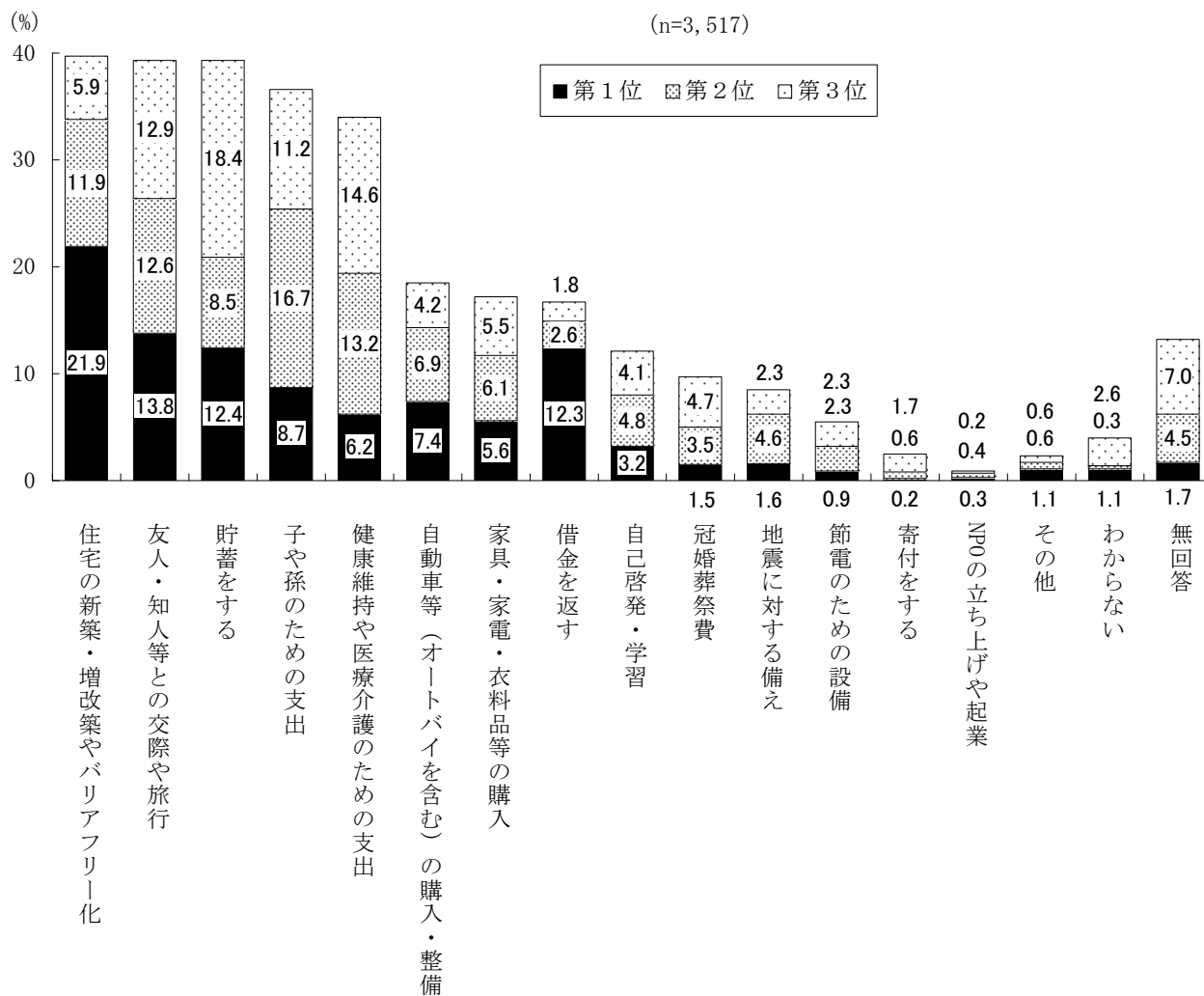
(%)

	調査数	普通の生活を維持するために使う	より豊かな生活や趣味にあった暮らしを送るために使う	旅行や大きな買い物をするために使う	病気や介護が必要になったときなど、万が一の場合に使う	子どものため(教育費や結婚資金、住宅資金など)に使う	家族や配偶者に財産を残す	その他	今の貯蓄には、なるべく手をつけたい	無回答
【総数】	3,517	39.7	8.3	6.5	18.3	4.1	0.9	2.8	14.0	5.5
Q18-1〔性・現在の就業形態別〕										
男性 正社員・職員(一般社員)	123	42.3	7.3	4.9	13.0	1.6	0.8	5.7	17.9	6.5
正社員・職員(管理職)	42	42.9	11.9	2.4	23.8	2.4	-	-	9.5	7.1
嘱託・契約社員	246	41.5	7.7	4.5	13.4	7.7	3.3	1.6	17.1	3.3
パート・アルバイト	188	47.9	7.4	6.4	19.1	4.3	-	1.1	9.6	4.3
派遣社員	20	35.0	-	10.0	15.0	10.0	-	10.0	15.0	5.0
会社・団体役員	105	23.8	11.4	8.6	15.2	7.6	1.0	-	29.5	2.9
個人事業主	265	49.1	6.8	4.5	15.1	4.5	1.5	4.2	9.4	4.9
その他	32	37.5	15.6	3.1	25.0	3.1	-	3.1	3.1	9.4
女性 正社員・職員(一般社員)	64	31.3	14.1	9.4	17.2	-	-	6.3	21.9	-
正社員・職員(管理職)	19	21.1	15.8	-	21.1	-	-	10.5	21.1	10.5
嘱託・契約社員	63	25.4	15.9	19.0	11.1	3.2	-	-	22.2	3.2
パート・アルバイト	295	41.0	4.1	6.8	20.7	3.7	-	2.7	15.9	5.1
派遣社員	8	50.0	25.0	12.5	-	-	-	12.5	-	-
会社・団体役員	25	24.0	8.0	4.0	8.0	4.0	4.0	4.0	36.0	8.0
個人事業主	108	33.3	8.3	9.3	20.4	7.4	0.9	0.9	15.7	3.7
その他	49	26.5	4.1	14.3	26.5	2.0	-	2.0	20.4	4.1
Q32〔介護保険制度の内容認知別／40歳以上の人が被保険者になり、保険料を納めること〕										
知っている	2,430	38.0	8.8	7.7	19.3	4.5	0.8	2.2	14.8	3.9
知らない	720	42.5	8.8	4.3	15.0	3.6	1.1	4.6	13.1	7.1
Q32〔介護保険制度の内容認知別／介護サービスを受けられるのは、原則として65歳以上であること〕										
知っている	2,047	37.2	9.0	7.5	19.4	4.1	0.8	2.6	14.9	4.4
知らない	1,147	43.0	8.4	5.8	15.6	4.6	1.0	3.1	13.7	4.8
Q32〔介護保険制度の内容認知別／介護サービスを利用するには、まず要介護認定を受ける必要があること〕										
知っている	2,688	37.7	9.0	7.5	19.3	4.2	0.9	2.3	15.0	4.1
知らない	569	46.0	7.0	3.9	13.9	4.6	0.9	4.7	12.1	6.9
Q32〔介護保険制度の内容認知別／在宅で介護サービスを利用する場合は、ケアマネジャーに相談すること〕										
知っている	2,133	37.4	9.0	7.5	18.9	4.6	0.9	2.0	15.7	4.0
知らない	1,072	42.2	8.3	5.6	17.1	3.5	0.8	4.3	12.3	6.0
Q32〔介護保険制度の内容認知別／介護サービスを利用したら、サービス利用者が利用料の1割を自己負担すること〕										
知っている	2,049	37.8	8.7	7.5	18.7	4.8	0.7	2.2	14.9	4.6
知らない	1,160	41.4	8.8	5.8	17.8	3.4	1.1	3.7	13.5	4.6
Q32〔介護保険制度の内容認知別／認定結果や介護サービスなどに不満や問題があるときには、不服を申し立てることができること〕										
知っている	1,216	37.4	9.5	8.3	17.7	4.0	0.9	2.3	15.7	4.1
知らない	1,969	40.1	8.3	6.0	18.4	4.4	0.9	3.0	13.9	5.0
Q41〔住居形態別〕										
持家(一戸建て)	2,648	38.4	8.4	7.3	19.8	4.6	1.1	2.4	14.2	3.9
持家(分譲マンション等の集合住宅)	384	42.4	12.0	8.1	13.0	3.6	0.5	1.8	14.6	3.9
賃貸住宅(一戸建て)	90	52.2	3.3	1.1	15.6	1.1	-	8.9	7.8	10.0
賃貸住宅(アパート)	110	45.5	-	2.7	8.2	0.9	0.9	8.2	9.1	24.5
賃貸住宅(マンション)	88	44.3	10.2	1.1	14.8	2.3	-	2.3	13.6	11.4
賃貸住宅(公営・公団等の集合住宅)	122	41.8	1.6	-	18.9	2.5	-	4.1	20.5	10.7
給与住宅(社宅・官公舎など)	8	25.0	37.5	-	25.0	-	-	12.5	-	-
高齢者向け賃貸住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有料老人ホーム	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	33	54.5	18.2	3.0	3.0	-	-	3.0	6.1	12.1

(7) 自由にできるお金があった場合の使途 (Q16)

自由にできるお金があった場合の使途について、優先順位が第1位のものを見ると、「住宅の新築・増改築やバリアフリー化」(21.9%)が最も高く、次いで「友人・知人等との交際や旅行」(13.8%)、「貯蓄をする」(12.4%)、「借金を返す」(12.3%)の順になっている。

図2-7-1 自由にできるお金があった場合の使途 (Q16)



第1位回答者数×3点 + 第2位回答者数×2点 + 第3位回答者数×1点

全調査対象者数 (3,517)